

## 刀根 武晴先生退任記念号の 発刊にあたって

刀根武晴先生は、2006年3月31日をもって、本学大学院経営学研究科を退職なさいました。経営学部は、先生のご退任を記念して『経営学論集』第17巻第1号を退任記念論文集として編集し、これを謹んで刀根先生に献呈する次第です。

刀根武晴先生は、昭和35年3月に明治大学大学院商学研究科博士課程を修了され、同年4月に明治大学商学部講師に就任、その後、明治大学商学部助教授、同教授を経て、平成14年4月に本学大学院経営学研究科教授に就任なさいました。とりわけ、平成15年4月から平成16年3月までの間は、九州産業大学学長補佐として、本学の運営に多大のご尽力を頂きました。

刀根先生は、周知のように、大学教育者としての高い識見と豊富なご経験をお持ちであります。とりわけ、中央の諸官庁および学界における先生のご経験は、経営学研究科ばかりではなく、本学全体の方針決定にとっても貴重な財産となったことと存じます。また、経営学研究科および経営学部の教員の多くも、研究と教育に関する先生の有意義な助言を賜っていることと考えます。

先生は、学会においては、日本商業学会（副会長職まで）、日本経営診断学会（常任理事職まで）、日本物流学会（研究・教育担当理事職まで）、日本商品学会の会員として、幅広くご活躍され、その間、中小企業診断士試験委員、日本学術会議第3部会管理委員会委員等の要職を歴任なさいました。

先生は、昭和41年9月に、論文「インダストリアルマーケティングの基本的研究～理論的体系化のための事例的検証～」により商学博士（明治大学）の学位を取得しております。また、主な著書として『流通経済論』一ツ橋出版（昭和44年4月）、『マーケティング論』有斐閣（昭和45年8月）、『商業総論』アジア書房（昭和51年4月）、『現代のサービスマネジメント』日本能率協会（平成4年9月）、『21世紀の流通』日本経済新聞社（平成7年10月）等のご高著を上梓されたほか、多数の研究論文を発表しております。

先生には、経営学研究科において博士前期課程の「ビジネス特論」および「ビジネス論演習」を、博士後期課程の「ビジネス論特殊研究」をご担当頂きました。また、経営学部においても「流通システム論」、「マーケティング論」および「ゼミナール」をご担当頂きました。先生の優しいお人柄と丁寧な講義に対する学部学生、大学院学生の評価は高いものであったと側聞致しております。

送別会において、九州産業大学の将来に言及された先生のお言葉の中に、先生の本学に対する愛情と優しさが溢れておりました。最後に、先生のお言葉に応える気概を新たにするとともに、同志としての刀根先生のますますのご活躍とご健勝を切に祈念申し上げます。

2006年5月31日

経営学部長 昆 誠 一